

ああ、研修（その2）

あけぼの代表森川と私は約2ヶ月にわたり、認知症に関する研修を受けました。認知症とは、記憶や判断力などの障害が起こり日常生活が送れなくなった状態です。

前回のあけぼのだよりでは、「認知症になっても周囲が正しい理解をもって接すれば、地域で普通に暮らしていける」というお話でした。認知症と聞くとうお話ししたらよいかわからないなどの「戸惑い」を感じる方も多いと思います。

＊周囲の正しい理解をもつて接するとはどんなことでしょうか。  
・笑顔で接し不安にさせないこと。  
・できる事を取りあげないこと。  
・プライドを傷つけないこと。  
・本人の世界にあわせて対応すること。

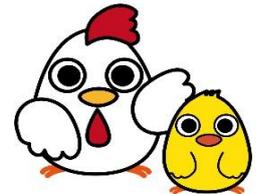
日頃から笑顔あふれる日常生活を送り、何か趣味をもつ努力をし、閉じこもらない生活をすることが認知症の予防になります。さあ、何かを始めましょう。まだ外は寒いですが出かけましょう。

ケアマネジャー 熊谷 安子



<笑う門には福来る>

明けましておめでとうございます。  
今年もよろしく願いいたします。  
2017年 酉



い … 祝い目出たで、手一本  
ろ … ろうかいな  
博多二和加のはじまった  
は … 初庚申で、サル土面

お正月、<博多いろはかるた>で遊びました。



身体をぐ〜っと丸めて



北風吹きぬく寒い朝も…  
動き一つで暖かくなります。  
身体で「じゃんけん」…  
ジャンケンポーン！



両手を上下に大きく伸ばして…



手足を横にばぁ〜と開いて…



## デイサービス・ケアプラン あけぼの

〒811-1313 フクオカシ ミナミクサ チョウメ バン ゴウ  
福岡市南区臼佐4丁目23番9号

電話 092-586-7451 FAX 092-586-7458

☆無料体験・見学・介護相談随時受け付けております。お気軽にお越しください。

☆定員13名。民家を利用した小規模デイサービスです。

自費によるお泊り、看取りケア、高齢者下宿での見守りも行っています。

※「あけぼのだより」に掲載されている写真はご本人様の了解をいただいております。